

課 外 活 動

学生生活の中心は勉強・学問研究であることは言をまたないにしても、課外活動も学生生活にとってなくてはならないものといえます。

勉強・学問研究が学生個々の経験であるならば、課外活動は集団としての経験の場を与えてくれます。

課外活動に参加し集団生活を体験することで協調性・責任感等が培われ、同時に学生相互の啓発・人格の陶冶・心身の練磨など、社会的人間形成がなされるのです。

本学では、農友会（文化団体連合会・体育団体連合会）、応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で自主的に活発に課外活動を展開しています。大学では課外活動の育成と健全な発展のために指導と助言を行い、積極的に関わっています。

みなさんにも、次の3点に十分留意した上で、積極的に課外活動に参加して欲しいと思います。

- 1 課外活動の意義を正しく理解し、あいまいな気持ちで参加しないこと。
- 2 各自の学習条件と能力の範囲内で学業とのバランスを考えること。課外活動に参加しているから学業成績が悪いのは当然といった考えは誤りです。
- 3 参加しようとする団体の内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加を決定すること。（農友会説明会で配布される「農友会誌」を参考して下さい。）

学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動をしています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。くわしくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」（厚木は「農友会厚木支部誌」）も参照して下さい。

世田谷キャンパス

農 友 会

全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて57部が活躍しています。各部の部長（本学教職員）についてはp.60の一覧表を参照して下さい。

応 援 団

全学生が応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、又は地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。

同 好 会

農友会の57部以外に、もっと個性的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」（p.197参照）に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。

なお、農友会の部長及び同好会の顧問は教職員のみがあたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。

厚木キャンパス

農友会厚木支部

農学部的全学生と教職員で組織され、総務部及び文化系8部、体育系3部が活動しています。各部の部長（農学部教職員）についてはp.62の一覧表を参照してください。

同好会

農友会厚木支部の11部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは42団体の同好会（p.62参照）が活発に活動しています。農学部の新1年生もそれらの団体に加入できます。また新規に同好会を結成することもできます。同好会の結成についての相談は、学生サービス課で行います。

課外活動に関する諸手続き

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」（p.197参照）に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」（p.210参照）に従ってください。百周年記念講堂の使用については「17号館（百周年記念講堂）課外活動使用要領」（p.210参照）に従ってください。

課外活動の施設

世田谷キャンパス

学生諸君の課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場・学生会館・東京農業大学桜丘アリーナ・東京農業大学桜丘アリーナトレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領、要綱を参照して下さい。

常磐松会館本館

2階～5階は農友会、応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生協同組合で書籍・文具・生活用品等を販売しています。

各学科の部屋を使用する場合は、所属学科の事務室に申し込んで下さい。

常磐松会館道場

農友会体育団体連合会10部（剣道部・少林寺拳法部・空手部・合気道部・柔道部・フェンシング部・卓球部・ボクシング部・ボディビル・パワーリフティング部・レスリング部）の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。

ミーティングルームの使用は農友会体育団体連合会本部に申し込んで下さい。

常磐松学生会館

- ・学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。
- ・開館時間は8時30分から22時まで。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しは21時までになっています。

東京農業大学桜丘アリーナ（体育館，トレーニングルーム）

世田谷キャンパスの東京農業大学桜丘アリーナは、いわゆる体育館の部分、トレーニングルーム及び弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明の点は学生生活支援課に問合せ下さい。

厚木キャンパス

厚木キャンパスでは、体育館・トリニティーホール及び教室等、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生サービス課で直接聞いて下さい。

厚木学生会館

- ・農友会及び同好会の活動の場として、会室と集会場等があります。
- ・開館時間は8時から22時まで。

体育館

- ・体育館アリーナ，多目的室，トレーニングルームは，授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用出来ます。
- ・開放時間は8時30分から21時まで。土・日曜日・祝日および大学が定めた休業日の使用は学生サービス課で相談して下さい。

各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生，教職員のための短期宿泊施設として，世田谷は常磐松学生会館，厚木は研修センター，オホーツクはオホーツク学生会館があります。この宿泊施設を活用し，キャンパスを越えて，クラブ活動，レクリエーション，学生交流等をはかることができます。申し込みは，世田谷は学生生活支援課，厚木は総務課，オホーツクは学生サービス課で受付けています。なお，授業・実習・演習等による利用が優先されますので，使用状況を確認して下さい。

各農場の宿泊施設

実習や演習以外にも、クラブ、同好会の練習、レクリエーションにも使用できます。原則として実習や演習が入らない日に使用できます。申し込みは、各農場の事務室で受け付けています。

農場宿泊施設利用料金

宿泊代

実施：平成16年4月1日から

施設名		項目	料金	備考
富士農場	研修センター	一般 本学職員 学生	2,500円	一泊素泊り料金 (入浴料及び暖房費含む)
宮古亜熱帯農場	学生宿泊棟		2,000円	

食事代

施設名	対象	朝食	昼食	夕食	備考
富士農場	学生・一般	450円	500円	750円	バーベキュー（飲物別） 2,000円～
	海外実習生	500円	500円	1,000円	
宮古亜熱帯農場	合宿	450円	500円	750円	アルバイト料は当事者負担

ボランティア活動について

学生生活支援課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動して下さい。

課外活動の単位認定について

本学では、課外活動の単位認定を行っています。

簡単にいえば、皆さんが授業以外に取り組んでいるクラブ活動やボランティア活動に対して、正規の授業と同じように評価をしよう、ということです。そうはいつでも「クラブ活動や同好会へ参加するだけで単位がとれる」と勘違いしないでください。正課の授業が定期試験にパスして評価が与えられるのと同じで、課外活動における活動姿勢や成果が問われ、認定されて初めて評価が与えられます。

対象となる課外活動や手続き、認定条件等の詳細は「履修編」（大学p.153、短大p.180）を参照して下さい。